

平成 30 年 4 月

事 業 者 各 位

岡山労働局 労働基準部長

木 下 麻 子

平成 30 年度 岡山地方産業安全衛生大会への参加のお願い

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は労働行政にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、岡山県内における労働災害の被災者は、平成 29 年には 2,113 人（休業 4 日以上）で、前年から 292 人（16%）と大幅に増加しました。職場での安全衛生管理水準の低下が大いに懸念される事態です。

本年から第 13 次労働災害防止計画がスタートし、改めて安全で健康的な労働環境の構築や、職場の過重労働対策、メンタルヘルス対策、化学物質による健康障害防止、治療と仕事の両立支援等が大きな課題となっております。

これら課題への対応におきましては、個々の事業者の皆さんの一層のご理解とご協力のもとに、各業界において労働災害防止や健康障害防止に向けた気運の醸成が図られることがきわめて重要です。

こうした中、第 91 回全国安全週間（7 月 1 日～7 日）の期間にあわせて、来る 7 月 4 日（水）に「平成 30 年度 岡山地方産業安全衛生大会」が開催されます。

本大会は、岡山労働局長が安全衛生水準向上に寄与した事業場及び功労者を表彰する式典を行った後、岡山労働局が後援し、一般社団法人岡山県労働基準協会のほか県内の主要労働災害防止団体などが毎年共催で行う県内最大規模の労働安全衛生の集いとなっております。大会のメニューも充実しており、参加事業場の安全管理、労働衛生管理の向上に有益であると確信しております。

事業者の皆さまにおかれましては、本大会に是非積極的にご参加いただき、貴事業場の今後の労働安全衛生管理の一層のレベルアップに役立てていただきますようお願い申し上げます。

